

湯殿山行者

明寿海上人展

②

令和6年6月7日～

8月31日

うち金・土・日曜日開館

明寿海上人掛軸（個人蔵） ＊複製品の展示になります



開館時間 9時～17時

観覧料 一般200円（常設展含む） 中学生以下無料

団体100円（10人以上）

湯殿山で五穀を断つ修行をした明寿海上人（みょうじゅかいしょうにん。1830～1909）は、明治10年（1877）に白鷹町十王に塩田行屋を建立しました。出身地の南陽市小滝や白鷹町、遠くは新潟県長岡市などに信者が多く、明寿海の来訪を心待ちにする手紙やお札が残されています。

今回は実家に残された遺品を紹介しましたが、今回は護符や版木などから上人の活動を見ていきます。また、鉄門海上人やその弟子蓮海（当町中山出身）など白鷹町で活動した一世行人についてもご紹介します。



明寿海上人 写真（個人蔵）



明寿海上人の護符（個人蔵）と版木（塩田行屋）



明寿海上人の硯箱（塩田行屋）



蓮海上人の護符（個人蔵）



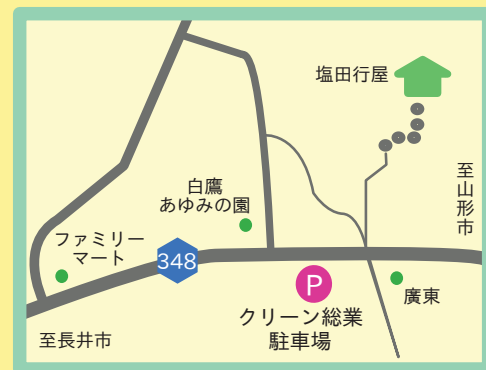
「御澤之掛図」（出来町八日講）

塩田行屋 特別拝観

日にち：令和6年8月25日（日）
時 間：13時～15時30分まで
拝観料：300円
駐車場：クリーン総業駐車場（白鷹町十王5055）
要予約：白鷹歴史民俗資料館
88-7160（金・土・日曜日のみ）
お電話またはQR予約フォームから
ご予約ください。



* 駐車場より徒歩10分ほど。途中、山道があるため雨天時は履物にご注意ください。
* 観光地ではありませんのでトイレはございません。ご容赦ください。



場 所 白鷹町歴史民俗資料館
住 所 山形県西置賜郡白鷹町大字十王2558-1
電 話 0238-88-7160
開館日 金・土・日曜日
* 開館日以外の連絡は教育委員会へ 0238-85-6146

